

平成17年8月24日

各位

三協・立山ホールディングス株式会社

アスベスト（石綿）使用状況等について

三協・立山ホールディングスグループでは、現在、社会的問題となっておりますアスベスト（石綿）に関して、当社グループ製品での使用状況等について、以下のとおりお知らせいたします。

1. 製品への使用状況について

(1) 当社グループでは現在、アスベストを含有する裏打ち吹き付け材などを使用した商品は製造しておりません。

(2) 過去に製造した製品については、

①ビル用カーテンウォール、パネル等の裏側

吹き付け材において、'93年以降のものについては含有したものを使用しておりません。

それ以前のものについては含有している可能性があります。内装仕上げ材やパネル等で覆われているため、飛散する可能性は極めて低いものと思われ。ただし、ビル解体時には飛散しないよう適切な措置を施す必要があります。

②耐火ボード

'93年以降のものについては、含有しておりませんが、それ以前のものについては含有している可能性があります。解体時には①と同様、適切な措置を施す必要があります。

③窯業サイディング

'89～'95に他社からOEM供給を受けて販売したものに、アスベストを含んだものがありました。なお、'95以降、当該商品の販売をいたしておりません。解体時には①②と同様、適切な措置を施す必要があります。

2. 健康被害の発生状況等について

従来より法に基づいた健康診断を実施しておりますが、現時点までは従業員において、アスベストに起因すると思われる健康問題は発生しておりません。

3. 自社工場等、建屋での使用状況について

工場建屋等について使用部位と含有有無の調査を完了し、天井裏打ち材等の一部にアスベストを含有した箇所があることがわかり、該当箇所での空気環境濃度測定を行ないましたが、いずれも不検出でした。今後は該当箇所の状況に応じ、安全な作業環境を保つための措置が必要な場合、対策を講じてまいります。

4. 今後の対応について

今後とも関係法令を遵守するとともに、関係行政機関および関連団体等の指導を遵守し、情報開示に努めてまいります。

以上

■ お問い合わせ

三協・立山ホールディングス株式会社 広報室 TEL0766-20-2332